

2020年6月8日

各 位

会 社 名 マーチャント・バンカーズ株式会社  
代表取締役社長兼 CEO 一 木 茂  
(コード3121 東証2部)  
問合せ先 取締役 CFO 兼財務経理部長 高 崎 正 年  
(TEL 03-5224-4900)

## 株式会社アビスジャパン（当社関連会社）節水事業への取組みに関するお知らせ

当社持分法適用関連会社であります株式会社アビスジャパンは、2020年6月20日より、節水事業として、エコアクア株式会社（本店：東京都豊島区南長崎二丁目5番12号、代表取締役：糯田優子氏）の製造する節水装置の販売に、本格的に取り組んでまいります。

水の供給や処理に使われる電力により、多くの温室効果ガスが排出されますが、この節水事業により、少しでも水の供給や処理を減らすことにより、地球温暖化の抑制にも貢献いたします。

株式会社アビスジャパンは、2019年8月20日付で、エコアクア社が製造する節水装置の販売について、総販売代理店の契約を締結のうえ、これまでは、一部の取引先に導入頂きながら、実際の節水効果を確認するとともに、主に介護施設を中心とした需要状況を把握のうえ、今般、本格的に、病院や介護施設、ホテル、工場など、水を多用する施設へ、販売を展開いたします。

エコアクア社の開発した節水装置は、水道の蛇口先端に取り付けるもので、195度の扇型に通水口を切った「通水板」の上、扇型の羽「制御盤」を組み合わせ、流量を24通りに切替え、浴室、厨房など、用途に応じて、流量を調整するもので、2008年3月に、特許を取得しており、また、株式会社アビスジャパンは、総販売代理店契約を締結しております。

通水板



制御盤



販売方法は、買取やリースに加えて、節水事業で初のエスコ方式を導入いたします。

エスコ方式とは、1970年代後半のオイルショックを契機に、米国で始められたもので、顧客の光熱水費等の経費削減を行い、削減実績から対価を得るビジネス形態のことです。

事業者は、顧客の省エネのための設備投資を負担し、削減実績から回収のうえ、利益を確保しなければなりません。顧客に導入を提案しやすい反面、削減効果に対してリスクを負担しますが、削減効果が大きく、確実性の高い省エネ設備においては、顧客に販売するよりも、最初の削減効果に対して得られる利益を、その後継続して、固定で収受していくことにより、大きな利益を確保することができます。

エスコ方式で節水装置を導入するお客様は、初期費用ゼロにて、株式会社アビスジャパンと契約します。導入前の検針票による水道使用料金を基準として、導入後の検針票による水道使用料金に基づく削減額の6割を、6年間にわたり、エスコ費用としてお支払い頂きます。エスコ方式でお客様の初期費用をゼロにすることにより、導入を促してまいります。

アビス社の概要は、以下のとおりであります。

(1) 名 称	株式会社アビスジャパン			
(2) 所 在 地	東京都豊島区東池袋3-7-11			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 笹尾 隆			
(4) 事 業 内 容	LED照明等、各種環境関連商材の製造、企画、設計及び販売並びに設置工事			
(5) 資 本 金	3,000万円			
(6) 設 立 年 月 日	2017年1月25日			
(7) 大株主及び持株比率	笹尾隆氏 62.5%、当社 37.5%			
(8) 当社と当該会社との関係	資本関係	当社が、発行済株式の37.5%を保有しております。		
	人的関係	人的関係はありません。		
	取引関係	同社が請負う工事案件に対して、匿名組合出資を行っております。また、2020年1月20日付で、資本業務提携に関する「基本合意書」を締結しております。		
(9) 財政状態及び経営成績	(単位:千円)			
	決算期	2017年10月期	2018年10月期	2019年10月期
	純 資 産	△6,878	△847	29,276
	総 資 産	7,661	9,330	65,112
	1株当たり純資産	△12,683円46銭	△1,210円65銭	18,555円14銭
	売 上 高	21,739	52,541	189,019
	営 業 利 益	△8,713	6,284	8,659
	経 常 利 益	△8,825	6,100	8,691
	当 期 純 利 益	△6,878	6,030	7,123
	1株当たり当期純利益	△9,826円32銭	8,615円67銭	2,849円56銭
	1株当たり配当金	—	—	—

現段階におきまして、当面の業績に与える影響は軽微であると考えておりますが、業績に重要な影響を与える事象が生じましたら、改めてご報告させていただきます。

以 上